

押出成形セメント板（ECP）

1. 評価対象

「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）」（以下「標仕」という。）令和4年版8章5節に規定する押出成形セメント板（ECP）とし、主として建築物の非耐力外壁および間仕切壁に用いるもので、セメント、けい酸質原料および繊維質原料（パルプ、ガラス質繊維など）を主原料として、中空をもつ板状に押出成形しオートクレーブ養生したものの対象とする。

2. 種類

ECPの種類	備考
フラットパネル	表面を平滑にしたパネル
デザインパネル	表面にリブおよびリブに類する凹凸を施したパネル
エンボスパネル	表面にエンボスを施したパネル
タイルベースフラットパネル	表面を平滑としたタイル接着剤張り用パネル
タイルベースパネル	表面にタイル張付け用あり（蟻）溝形状を施したパネル

3. 品質・性能等

- （1）品質・性能について、「評価内容（別紙）」の項目を確認している。
- （2）主要な資材について、材質および資材メーカーから申請者の製造所への納入ルートを確認している。
- （3）性能について、実施要領に規定する試験機関による試験結果等で確認している。

4. 評価名簿詳細事項

材料の種類、厚さ等の詳細は、「評価名簿詳細事項」として掲載している。

押出成形セメント板（ECP）

評価内容（別紙）

項 目		品 質 ・ 性 能	備 考					
材 料	セ メ ン ト [表示項目]	申請者の規定による。						
	け い 酸 質 原 料 [表示項目]	申請者の規定による。						
	繊 維 質 原 料 [表示項目]	申請者の規定による。						
	ロ ック ウ ール 充 填 材 [表示項目]	申請者の規定による。						
寸 法	標 準 品 の 寸 法	パネルの種類	厚さ	製品幅	働き幅			
		フラットパネル	35, 50	440, 490, 590	450, 500, 600			
			60, 75	440, 490, 590, 890, 985, 1185	450, 500, 600, 900, 1000, 1200			
			100	440, 490, 590	450, 500, 600			
		デザインパネル エンボスパネル	50, 60, 75	590, 890	600, 900			
		タイルベース フラットパネル	60, 75	1195 以下 注)	1210 以下			
		タイルベースパネル	60, 75	895 以下 注)	910 以下			
		注)：タイルベースフラットパネルおよびタイルベースパネルの製品幅は、タイル割付に合わせる。						
		パネルの種類	長さ					
		すべてのパネル	5000 以下					
寸 法 の 許 容 差	寸 法 の 許 容 差	パネルの種類	厚さ	製品幅	長さ			
		フラットパネル						
		タイルベース フラットパネル	+1.5	0	0			
		タイルベースパネル	-1.5	-2	-2			
		デザインパネル	+1.5	+2	0			
		エンボスパネル	-1.5	-2	-2			
品 質	外 観	汚れ、きず	著しく目立つものがないこと。					
		反り、ねじれ、欠け、 異物の混入	使用上支障がないこと。					
		割れ、貫通するき裂	ないこと。					
	石	綿	使用しないこと。					

押出成形セメント板（ECP）

	項 目	品 質 ・ 性 能	備 考
性 能	素 材 密 度 (g/cm ³)	1.7 以上	
	吸 水 率 (%)	18 以下	
	曲 げ 強 度 (N/mm ²)	17.6 以上	
	耐 衝 撃 性	試験後、割れ、貫通する亀裂がないこと。	
	吸水による長さ変化率 (%)	0.07 以下	
	耐 凍 結 融 解 性	試験後、著しい割れ、膨れ、剥離がなく、質量変化率が5%以下	
	難 燃 性 また は 発 熱 性	難燃1級または発熱性1級（どちらかの性能を有すること。）	
	耐 火 構 造 ・ 防 火 構 造 等 [付帯性能]	申請者の規定による。	
	熱 伝 導 率 [付帯性能]	申請者の規定による。	
	塗 装 仕 上 品 塗 膜 密 着 性 (工 場 塗 装 品)	95%以上	
タ イ ル 仕 上 品 接 着 性 (湿 式 ・ 工 場 加 工 品)	0.60N/mm ² 以上および押出成形セメント板下地の接着界面における破壊率が、50%以下であること。		
試 験 方 法	<ol style="list-style-type: none"> 1. 試験の一般条件は、JIS A 5441 の「7.1 試験の一般条件」による。 2. 試験体は、JIS A 5441 の「7.2 試験体」による。 3. 寸法測定は、JIS A 5441 の「7.3 寸法の測定」による。 4. 素材密度試験および吸水率試験は、JIS A 5441 の「7.4 素材密度及び吸水率」による。 5. 曲げ強度試験は、JIS A 5441 の「7.5 曲げ強度」による。 6. 耐衝撃性試験は、JIS A 5441 の「7.6 耐衝撃性」による。 7. 吸水による長さ変化率試験は、JIS A 5441 の「7.7 吸水による長さ変化率」による。 8. 耐凍結融解性試験は、JIS A 5441 の「7.8 耐凍結融解性」による。 9. 難燃性試験および発熱性試験は、JIS A 5441 の「7.9 難燃性又は発熱性試験」による。 10. 熱伝導率試験は、JIS A 1412-1 または JIS A 1412-2 によって試験し、平均温度 30±3°C の熱伝導率を求める。 11. 塗装仕上品塗膜密着性試験は、JIS K 5600-5-6 による。 12. タイル仕上品接着性試験は、JASS 19 の「3.4.3 完成検査」の「c. 引張接着強度検査」または「4.4.3 完成検査」の「c. 引張接着強度検査」による。 		